

今ありて

☆学校教育目標☆

「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成」
～多様性を認め合える、穏やかな教育環境づくり～



文責：新部操

※ブログ形式で学校の様子を発信しています。ぜひご覧いただき、ご家庭での話題となれば幸いです。



今年のお正月は天気にも恵まれ、希望に満ちた令和5年を迎えられたことと思います。旧年中の、本校教育へのご理解とご協力に対しまして感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

3学期は、まとめの学期であるとともに4月からの生活につながる大切な学期です。新たな気持ちで志を強く持ち生活してもらいたいと思います。今年も第四中学校では、教職員・生徒が一丸となって「多様性を認め合える、穏やかな教育環境づくり」に取り組んでいきます。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

<令和5年度の教育課程について>

市川市では、教職員の働き方改革の観点から令和5年4月から教職員の退勤時刻の指標を19:00と設定しました。そのために生徒の最終下校時刻が4月～9月が17:30、10月～3月が17:00と変更になります。学校では、部活動等、生徒の放課後の活動時間確保のため1日の時程変更等、教育課程を工夫し、対応していきます。

〇2 学年校外学習 鎌倉

12月1日(木)2学年は、鎌倉へ校外学習に行ってきました。～考動・自律・協調、「次につながる」～(自分で考え行動し、個々が自分を律し、仲間と協力し合う)をスローガンに3年時の修学旅行につながるよう取り組んできました。当日は、あいにくの曇り空でしたが、班の計画に沿い迷いながらも協力し、鎌倉の街を散策できたようです。



〇大空学級 合同学習発表会

12月3日(土)大空学級は、市川文化会館大



ホールにて行われた合同学習発表会に参加しました。3年ぶりに合同で行われた今回は、劇「ねずみの嫁入り」をお披露目しました。英語での暗唱や手話、ピアノ演奏等々、一人一人が個性を発揮し、それぞれの役割に一生懸命に堂々と発表することができました。

終了後は、みんな汗いっぱい達成感あふれる笑顔でいっぱいでした。

○地区別音楽会

12月10日(土)本校の体育館で3年ぶりに「四中ブロック地区別音楽会」が開催されました。若宮小・中山小・第四中の吹奏楽部が順番に日頃の練習の成果を発表し、四中は、「ミックスマツ」「となりのトトロコレクション」の2曲を披露しました。最後は三校合同で「虹」の演奏です。約75名の合奏は、体育館中に美しいメロディーが響き渡り、みんなで楽しく演奏できました。コロナ禍にあり、特に厳しい制限が課せられて来た音楽的行事ですが、今回実施できたことに感謝しています。



○三年生からのメッセージ

2学期いっぱいをかけ3年生との校長面接を行いました。その中で自分自身の3年間の中学校生活に10点満点で得点をつけてもらいました。平均は、7.1点でした。「マイナスポイント(悔やんでいる点)は、なんですか?」と質問すると、多かった答えは、

第1位:1.2年生からしっかり勉強しておけばよかった。

第2位:もっと積極的に学校行事や委員会活動、部活動に取り組めばよかった。

第3位:もっと積極的に発言、発表、行動すればよかった。

第4位:人の気持ちに立って考えることができなかった。

第5位:けじめのある生活を送れなかった。(遅刻、忘れ物等)

回答からは、進路決定の時期が近づくにつれ学習面で苦労している姿、様々な場面で積極的に一步を踏み出せなかったことへ後悔、卒業を控え、これまでの人(友人)との接し方に反省している姿がうかがえました。また、これらの意見は、自分の進路と正面からぶつかっている3年生から後輩へ宛てるメッセージでもあると思います。1.2年生も、今の自分を振り返ってみましょう。

もうひと踏ん張り、がんばれ3年生!



— 眠育について『ネット依存症』—

スマホの普及に伴い、ネット、SNSの使い過ぎで生活を損なう「ネット依存症」が問題視されるようになってきました。重度な症状になると、もはや自分の意思では手放せなくなり、普通の生活に戻るには多大な苦労が必要になります。病院にネット依存専門部が開かれる程になっています。

なぜ子ども達はそれほど「ハマる」のか?

ゲームにハマる子どもは、昔から珍しくありません。なぜネットゲームになった途端に、問題が深刻になるのでしょうか。その大きな理由は、ネットゲームに「終わりが無い」ことです。レースゲームを例にすると、レースを勝ち抜いて、最後に世界グランプリを獲得したら「終わり」。これが昔ながらのゲームです。それに対し、ネットゲームでは定期的に新しいコースや、マシンをパワーアップするアイテムが配信されてきます。やることが尽きないため、飽きずにいつまでも続いてしまうのです。

実は、終わりが無いというのはインターネット自体の特徴でもあります。YouTubeは、どんなに見ても見尽くすことはありません。LINEなどによるコミュニケーションも、いつまでも次から次へと続くという点では同じです。終わりが無い故に、「一度ハマってしまう」となかなか抜けられません。「明らかな寝不足が続くようになってきた」「食事の間も全くスマホやゲーム機を手放さなくなった」「操作を中断することに異常に強い拒否反応を示すようになった」これらの子どもの兆候は、要注意です。今一度、スマホの使い方についてご家庭で考えてみてください。